

藤井浩人TIMES

—未来への挑戦— Vol.2



藤井浩人よりご報告

インターネット上でのご報告と、思わぬ形で岐阜新聞にも取り上げていただきましたので、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、6月2日に結婚いたしました。

6月2日という日は、5年前に市長に当選させていただいた日であり、私にとって大変思い入れのある日なので、この日を選択しました。私の現在の立場を考えると、結婚は厳しいと考え悩むこともありました。私の置かれている状況と今後への思いを十分理解してくれました妻と御家族の懐の深さに対する感謝の気持ちを忘れることなく、より一層成長できるよう精進して参ります。



妻につきましては、仕事に従事しながら私の政治活動を支えることとなりますので、皆さまにご紹介させていただくまでに少し時間を要するかもしれませんが、折をみてご挨拶させていただきたいと存じますので、宜しくお願いします。

日頃から、お世話になっている皆さまには今後とも、公私ともに御指導いただきながら、より一層成長できるよう精進して参ります。今後も皆さまのご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、4月1日より「慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科付属メディアデザイン 研究所リサーチャー」として活動させていただいております。市議会議員、市長として、必死に勉強しながら活動をしてきましたが、この機会にしっかり腰を据えて多くのことを学びたいと考えています。同時に、研究を通じて、美濃加茂市の役に立てることがいくつもある手応えを感じていますので、引き続き、現場のお話をいただきながら、良い提案をしていきたいと思ひます。

そして、6月1日からは、金子俊平衆議院議員事務所で週3日、政策の勉強をさせていただいています。大学は、毎日通う必要がないため、学術的な勉強と同時に、まさに法律や政策ができる現場での会議に参加させていただいています。まだ始めたばかりですが、朝7時台から勉強会が始まり、昼食時もカレーを食べながら会議が行われ、日々目まぐるしくスケジュールが変わる国会議員の仕事のハードさを目の当たりにしています。市長職とは違った大変さですが、やはり、国の最前線で情報をキャッチできることは大変勉強になります。予算に関わることも含めて、市長や市役所と連携して、地域のためになるような活動に繋がっていきたく存じます。

平日は東京で新しいことにチャレンジしたり、政治や政策の勉強をして自分の知識や活動の幅を広げ、週末を中心に美濃加茂市での活動も引き続き頑張っていきますので、これからも地域の課題やイベントがございましたら、是非、お声かけください。

藤井浩人同志会研修旅行 in 妙心寺退蔵院

6月18日に京都の妙心寺退蔵院にて研修旅行を開催致しました。初めての試みなので、何名くらい参加いただけるか心配でしたが、たくさんの方にお集まりいただき、おかげ様でバスは満員となりました。

今回の研修旅行は、美濃加茂市ともゆかりがある妙心寺と、日頃から私が懇意にさせていただいている副住職がいらしゃる退蔵院を中心に企画いたしました。当日は副住職の松山大耕さんに退蔵院をご案内いただき、通常は非公開の方条(本堂内)や、枯山水庭園の「元信の庭」を方条内部から見学させていただきました。また、国宝の「瓢鮎図(ひょうねんず)」や桃山時代に描かれた襖絵の解説もいただきました。



昼食も退蔵院内の大休庵で精進料理をいただき、その後は臨済宗妙心寺派の大本山である妙心寺の参拝や、江戸時代初期に法堂の鏡天井に描かれた、どの角度から見ても睨まれている気分になる八方睨みの龍と呼ばれる大迫力の「雲龍図」、通称明智風呂と呼ばれる明智光秀を吊うための浴室も見学させていただきました。

その後八つ橋庵にてお抹茶と生八つ橋をいただき、美濃加茂へ帰省という行程で開催いたしました。

今回は初めての試みだったため、限られた方にのみ、お声掛けして開催させていただきましたが、今後もこのような研修旅行を定期的に行いたいと考えておりますので、研修場所や開催時期など様々なご意見をいただけるとありがたいです。

発行：藤井浩人同志会
〒505-0041 岐阜県美濃加茂市太田町1792-1
TEL 0574-25-1937
ホームページ：<http://hiroto-fujii.jp/>

藤井浩人同志会へ入会いただける方、「藤井浩人TIMES」配布ご希望の方は、裏面のEメールアドレスへご連絡いただくか、HPのお問い合わせページよりご連絡下さい。